

山梨県歯科医師連盟

連盟ニュース 第85号

□発行

山梨県歯科医師連盟 甲府市大手1-4-1

TEL: 055-252-6481 FAX: 055-253-0854

□発行人: 篠原 昭夫

HP: <http://ydpf.jp>

□編集人: 篠原 昭夫・馬場 康二

山梨県歯科医師連盟機関紙

令和7年度関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会

山梨県歯科医師連盟会長 篠原 昭夫

新緑が色づき、青葉眩しい今日此の頃、令和7年5月22日(木)本県が当番県となり、令和7年度関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会がベルクラッシック甲府にて開催されました。1都7県より各連盟役員の先生方、さらに日本歯科医師連盟 太田会長をはじめ執行部役員の先生方が出席されました。

当日は、山田宏参議院議員/日歯連盟顧問、比嘉奈津美参議院議員/日歯連盟顧問におかれましては、急遽参議院厚生労働委員会が開催された為、欠席となりましたが、比嘉顧問は協議会終了後の懇親会には出席したいとの強い意向があり時間の調整をしていただきました。

まず、来賓挨拶として太田日歯連盟会長より、今年に行われる参議院選挙では、組織代表の比嘉奈津美氏の当選が今後の歯科界の諸問題の解決や発展に重要であり、会員一致団結して選挙活動にあたり良い結果になるように尽力したいと述べられました。

次に、協議会では「第27回参議院比例代表選挙活動のこれまでの成果、改善点について」をテーマに当番県である私、篠原が座長、副座長に次期当番県である石島東京都歯科医師連盟会長が選出され協議を行いました。協議題を提案した本県より、趣旨が説明された後、各都県より発言をいただきました。各都県の一致した意見では、比嘉奈津美組織代表の名前を知っていた事や、選挙が公示されたなら必ず投票に行く事、やむを得ず投票日に行けない場合には不在者投票制度を活用してもらう事などがありました。

その後、日歯連盟の浦田理事長、村上副会長、西澤常任理事等が各都県と日本歯科医師連盟の取り組みについて説明がありました。今般自民党に対しては、政治資金規制法違反事件、今日の物価高騰による対策など諸問題が山積みしている中、江藤農林水産大臣によるお米が高騰している折に「米は家に売るほどあり買った事がない」と失言があり、国民の怒りを買い更迭された事は、今夏の参議院選挙には大変痛手となる事は言うまでもなく、比嘉組織代表の活動にも影響は必至ですが、各都県より比嘉組織代表は2ヶ月後には結果が出ているので、気を抜かない事が重要であると再確認しました。

協議会終了後には、会場を変えて懇親会となり、日歯連盟役員と各都県役員の方々と様々な意見交換をすることで親交を深める事ができました。

懇親会終了間際には、東京より比嘉奈津美組織代表が到着し、ご挨拶をされました。本県歯連盟の鶴田副会長の音頭で比嘉奈津美組織代表のこの夏の参議院選挙の当選を誓い「勝つぞ」コールを声高らかに行い思いを一つとして会を終了しました。

次期参議院比例代表選挙候補者

比嘉 奈津美(ひが なつみ) 氏

比嘉奈津美後援会への入会登録をよろしくお願いします。

